

はじめに

もともとその地域の自然界に生息・生育しておらず、人の活動によって他の地域から入ってきた生きもののことを外来種といいます。外来種の中には、農作物、家畜、園芸植物やペットのように、私たちの暮らしを豊かにするうえで欠かせない役割を果たしている生きものがたくさんいます。

一方、沖縄などに持ち込まれたマングースのように、自然界に定着して地域の生物多様性を脅かすもの、毛皮採取のために持ち込まれたヌートリアのように、野生化して農作物被害を引き起こすもの、貨物船に紛れ込んで侵入したヒアリののように、人体への影響が懸念されているものもあります。このように、生態系、農林水産業、人の生活や身体等へ被害を及ぼすおそれが大きい外来種は、侵略的外来種と呼ばれています。

近年、こうした侵略的外来種による問題が日本各地で発生しており、その深刻さは増加の一途をたどっています。福岡県でも、アカミミガメやオオキンケイギクなどによる生態系への影響が確認されているほか、セアカゴケグモによる咬傷事故やアライグマなどによる農作物被害も発生しています。

そこで、県では、侵略的外来種の問題に対処するため、平成25年3月に策定した「福岡県生物多様性戦略」の重点プロジェクトの一つとして「侵略的外来種リストの策定」を位置付けました。リストの策定は平成26年度より取り組んできましたが、このたび、県内で確認されている外来種の定着状況、侵入経緯、被害実態などの情報を記すとともに、対策の優先順位も含む「福岡県侵略的外来種リスト2018」を取りまとめることができました。

策定にあたっては、専門委員会委員の皆さんをはじめ、多くの方々に多大なるご協力をいただきました。ご尽力いただいた方々に心よりお礼申し上げます。

このリストが県民の皆さんの外来種問題に対する理解を深めていただくきっかけとなり、多様な主体が外来種の防除活動に取り組んでいくための資料として広く活用されれば幸いです。

平成30年4月

福岡県環境部長

目次

口絵

はじめに

第1章 福岡県侵略的外来種リストの作成にあたって.....	1
1 侵略的外来種リスト作成の背景と目的.....	2
2 侵略的外来種とは.....	2
3 侵略的外来種から特に保全すべき重要地域.....	4
4 侵略的外来種リストの作成概要.....	6
5 選定結果.....	10
6 侵略的外来種への対策.....	12
7 検討体制.....	14
8 謝辞.....	14
第2章 福岡県侵略的外来種リスト選定種の解説.....	15
福岡県に定着している侵略的外来種の概要.....	16
選定種の解説の見方.....	17
重点対策外来種.....	19
要対策外来種.....	26
要注意外来種.....	73
福岡県に侵入・定着する可能性が高い侵略的外来種の概要.....	76
定着予防外来種.....	77
第3章 侵略的外来種の分布図ー注目すべき16種の分布状況ー.....	83
選定種における分布状況の概要.....	84
各種の分布図.....	85
アライグマ、ガビチョウ、ソウシチョウ、アカミミガメ	
ウシガエル、ハス、カダヤシ、オオクチバス、ブルーギル	
トガリアメンボ、セアカゴケグモ、オオフサモ、ブラジルチドメグサ	
オオキンケイギク、ミズヒマワリ、タチスズメノヒエ	
資 料.....	93
福岡県全外来種リスト<動物>及び県スコア基準による評価.....	94
福岡県全外来種リスト<植物>及び県スコア基準による評価.....	102
福岡県基準のスコア化による侵略性評価手法.....	116
参考文献.....	118
索 引.....	127